

**中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会、  
2022年9月11日（日）にたこ坊主誕生100周年「第1回中ノ沢こけし祭り」を開催**

- 2022年、中ノ沢こけしの代表的なこけし「たこ坊主」が誕生100周年を迎えます
- 9月11日（日）に中ノ沢体育館、温泉街で100周年を盛大に祝う「第1回中ノ沢こけし祭り」を開催し、中ノ沢温泉街の活性化に寄与
- 猪苗代町との協力体制を強化し、中ノ沢こけしの文化継承活動を活発化

2022年、中ノ沢こけしの代表的なこけし「たこ坊主」を生み出した岩本善吉が中ノ沢温泉にきてから、100周年を迎えます。中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会（以下 実行委員会）では、今年を本祭とする「第1回中ノ沢こけし祭り」（9月11日、日曜日）を開催するとともに、猪苗代町とのさらなる協力体制のもと、中ノ沢こけしを次の100年に繋ぐ活動を活発化していきます。

中ノ沢こけし祭りでは、こけしの即売や絵付け体験のほかに、マルシェを開催します。町内外の飲食店やクラフトの出店のほかに、いなわしろカワセミ水族館とのコラボレーションによるアクアマリンふくしまの移動水族館や、磐梯南ヶ丘牧場の協賛による移動動物園の開催など、こけし愛好家だけでなく、お子様連れの家族にも楽しんでもらえるイベント内容となっています。

さらに、「入る・食べる・買う」と題し、お祭りのメイン会場や中ノ沢温泉街の地元店舗での飲食、お土産の購入、日帰り入湯でスタンプを集めるスタンプラリーを開催し、エリア全体で「中ノ沢こけし祭り」を盛り上げます。

実行委員長の氏家利康（中ノ沢温泉平澤屋旅館）は、「昨年の前年祭で、中ノ沢こけしファンの熱量、それによる地域の盛り上がりを実感しました。今年は100周年の記念の年。県内外から注目を集めている中ノ沢こけしを、工人さんたちとともに、中ノ沢エリア、猪苗代町の協力を得ながらさらに盛り立て、地域活性化につなげていきたいと考えています。」とコメントしています。

実行委員会は、猪苗代町内の学校の総合学習への参加や卒業記念品制作への協力等、中ノ沢こけしと、それを育んだ中ノ沢温泉の歴史の伝承と合わせた文化振興活動も活発化していきます。

## ■ 中ノ沢こけし祭り開催概要

【日時】2022年9月11日（日）10：00～15：00

【会場】猪苗代町中ノ沢体育館（福島県耶麻郡猪苗代町蚕養沼尻山甲 2855-173）ほか、中ノ沢温泉街

【内容】12系統のこけしと、中ノ沢こけしの展示、寄付こけしの展示、中ノ沢こけしの工人紹介、中ノ沢こけし絵付け体験、中ノ沢こけし発掘プロジェクト\*、マルシェの開催、「入る・食べる・買う」スタンプラリー、アクアマリンふくしまの移動水族館「アクアラバン」の設置、磐梯高原 南ヶ丘牧場の移動動物園

前泊者特典・・・9月10日宿泊者は前日にこけしの販売整理券を配布します（対応宿チェックイン時に整理券引換券を発行、旅館案内所にて整理券と交換）。

\* 中ノ沢こけし発掘プロジェクト・・・

来場者のお気に入りの中ノ沢こけしをお祭り会場にお持ちいただき、中ノ沢こけしと持ち主のエピソードを伺います。なお、昨年に続き、今年も中ノ沢こけしのご寄付を受付けており、先着50名様にプレゼントを用意しています（当日は昨年の寄付こけしの展示も行います）。

## ○ SNS

Instagram @nakanosawa-kokeshi

Facebook <https://www.facebook.com/Nakanosawakokeshiproject>

○ ホームページ <https://www.nakanosawa-kokeshi.jp/>

## ■ 中ノ沢こけしについて

中ノ沢こけしは、東北地方の主に産地で分類された12系統のうちの一つ「中ノ沢系」の伝統こけしです。こけしの形や構造は宮城県「遠刈田系」の影響を受け、頭頂の蛇の目模様は福島市・土湯のこけしに似ていることから「土湯系・亜系」と言われてきました。胴には牡丹や桜が描かれていますが、デザインの大部分がオリジナルであり、その独自性から2018年に「中ノ沢系」として独立呼称が認められました。

代表的な中ノ沢こけしの一つである「たこ坊主」は大きく見開いた目が特徴で、1922年に中ノ沢温泉に移り住んだ流れ木地師であった岩本善吉が生み出したものです。「たこ坊主」こけしは、息子・岩本芳蔵に受け継がれ、現在は9人の工人が活動しています。

## ■ 中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会について

中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会（以下、実行委員会）は、2022年に中ノ沢こけしの代表的なこけし「たこ坊主」の生みの親である岩本善吉が1922（大正11）年に中ノ沢に入ってから100年目となる節目の年を「たこ坊主」誕生100周年と位置づけ、それを機に中ノ沢こけしの文化を守り次の世代につなげるため、2021年に猪苗代町（福島県耶麻郡）の有志が集まり発足しました。

実行委員会は、中ノ沢こけしの文化振興とこけしを活用した観光振興を活動の軸とし、中ノ沢温泉での「こけし祭り」の企画・運営のほか、中ノ沢こけしの文化を守り次の世代につないでいくために、町内の学校での啓蒙活動も行っています。

## ■ 問合せ

中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会

メールアドレス：info@nakanosawa-kokeshi.jp



中ノ沢こけし「たこ坊主」生みの親 岩本善吉



猪苗代町の暮らしの中に息づく「中ノ沢こけし」



2021年10月に開催した「第0回中ノ沢こけし祭り」当日の運営メンバー集合写真